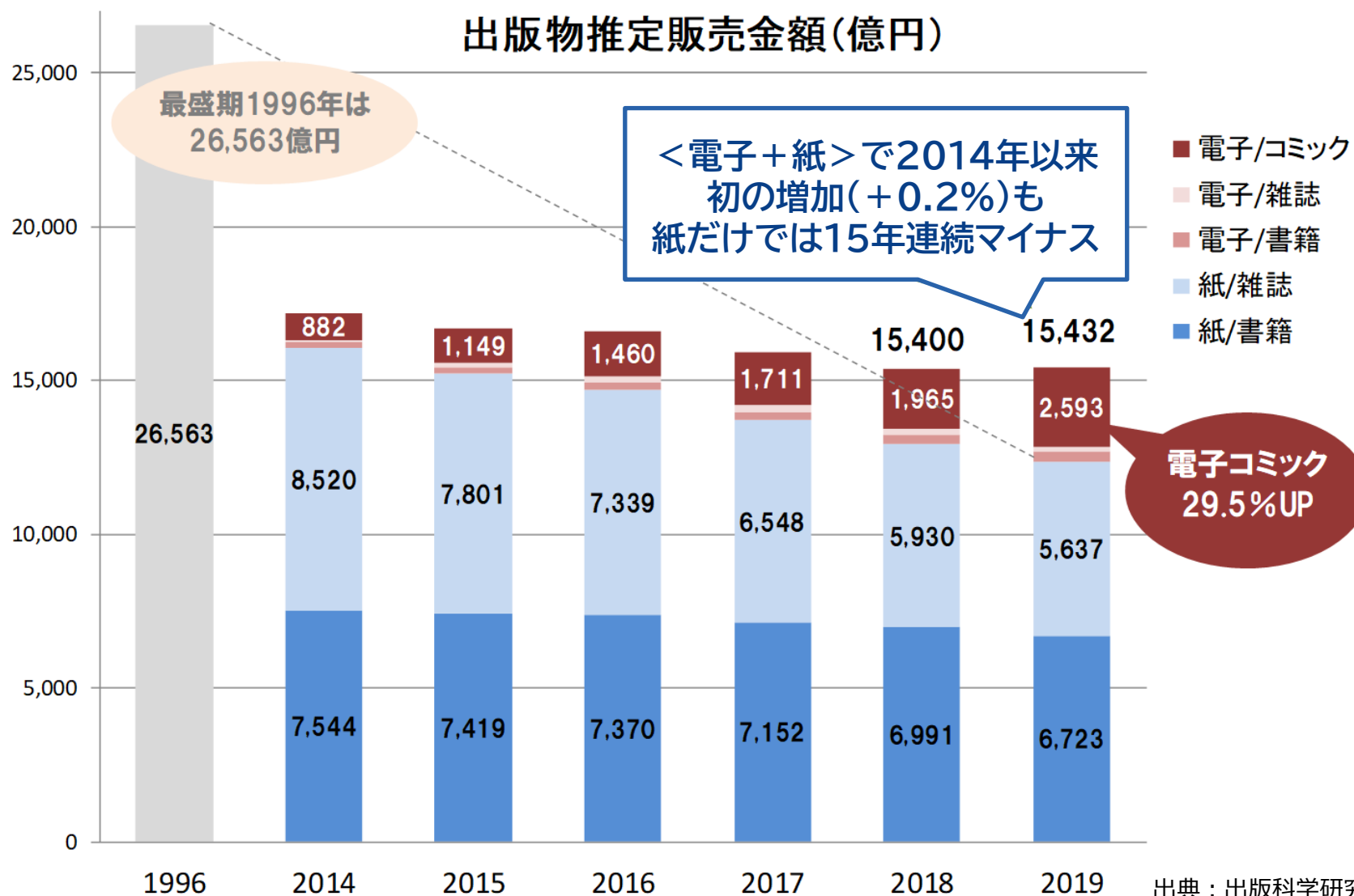


**第10期
2020年1月期
定時株主総会**

**2020年4月24日
丸善CHIホールディングス株式会社**

事業報告

市場動向：出版流通市場（販売額）



当社グループの事業分野

丸善CHIホールディングス株式会社

店舗・ネット
販売事業

(株)丸善
ジュンク堂
書店

出版事業

丸善出版
(株)

文教市場
販売事業

図書館総合
研究所

図書館サポート
事業

(株)図書館流通センター

岩崎書店

丸善雄松堂(株)

その他事業

図書館流通

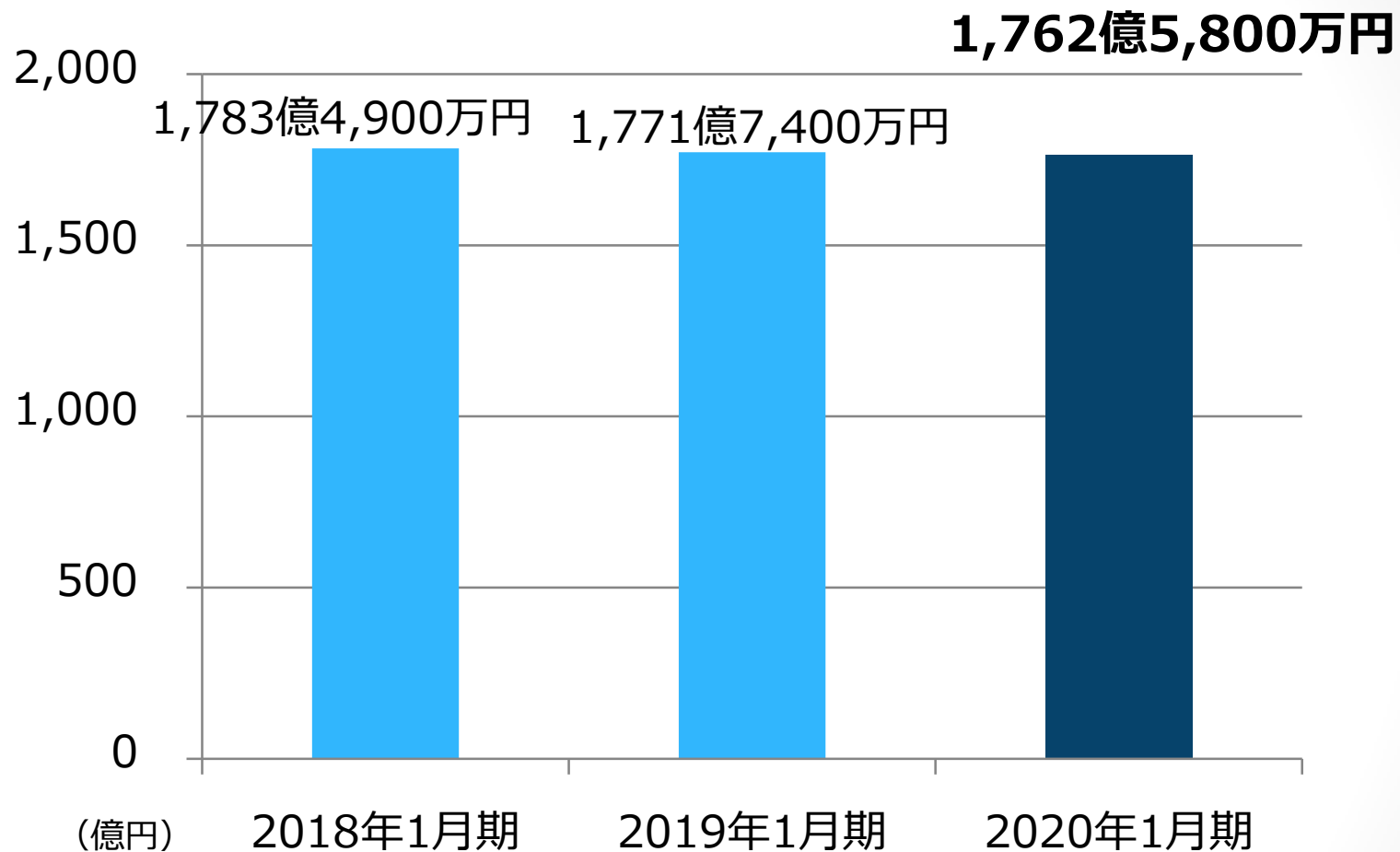
明日香

グローバルリユース
サービス

第一鋼鉄工業所

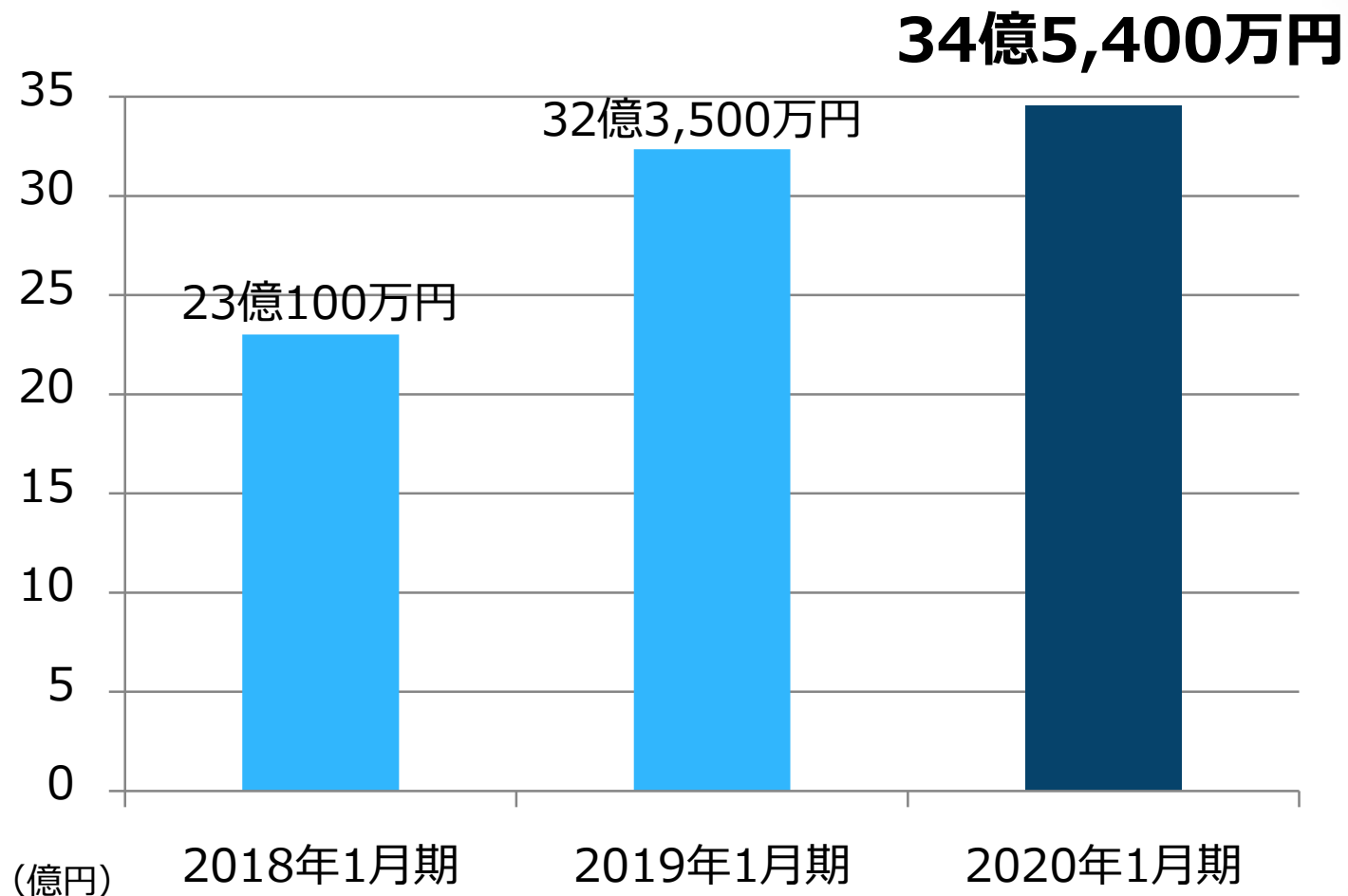
編集工学研究所

2020年1月期業績：売上高



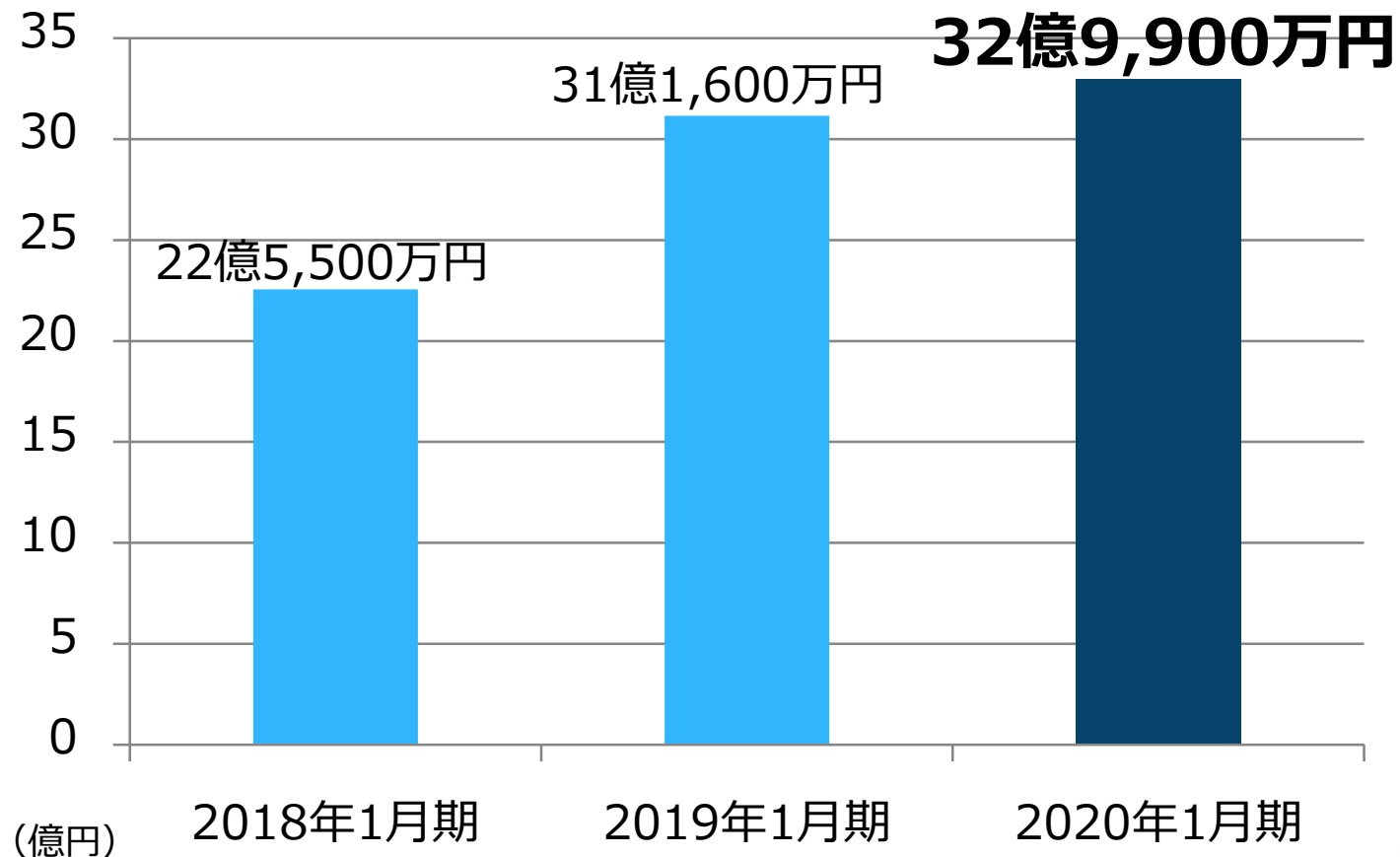
対前年 ▲9億1,600万円 (▲0.5%)

2020年1月期業績：営業利益



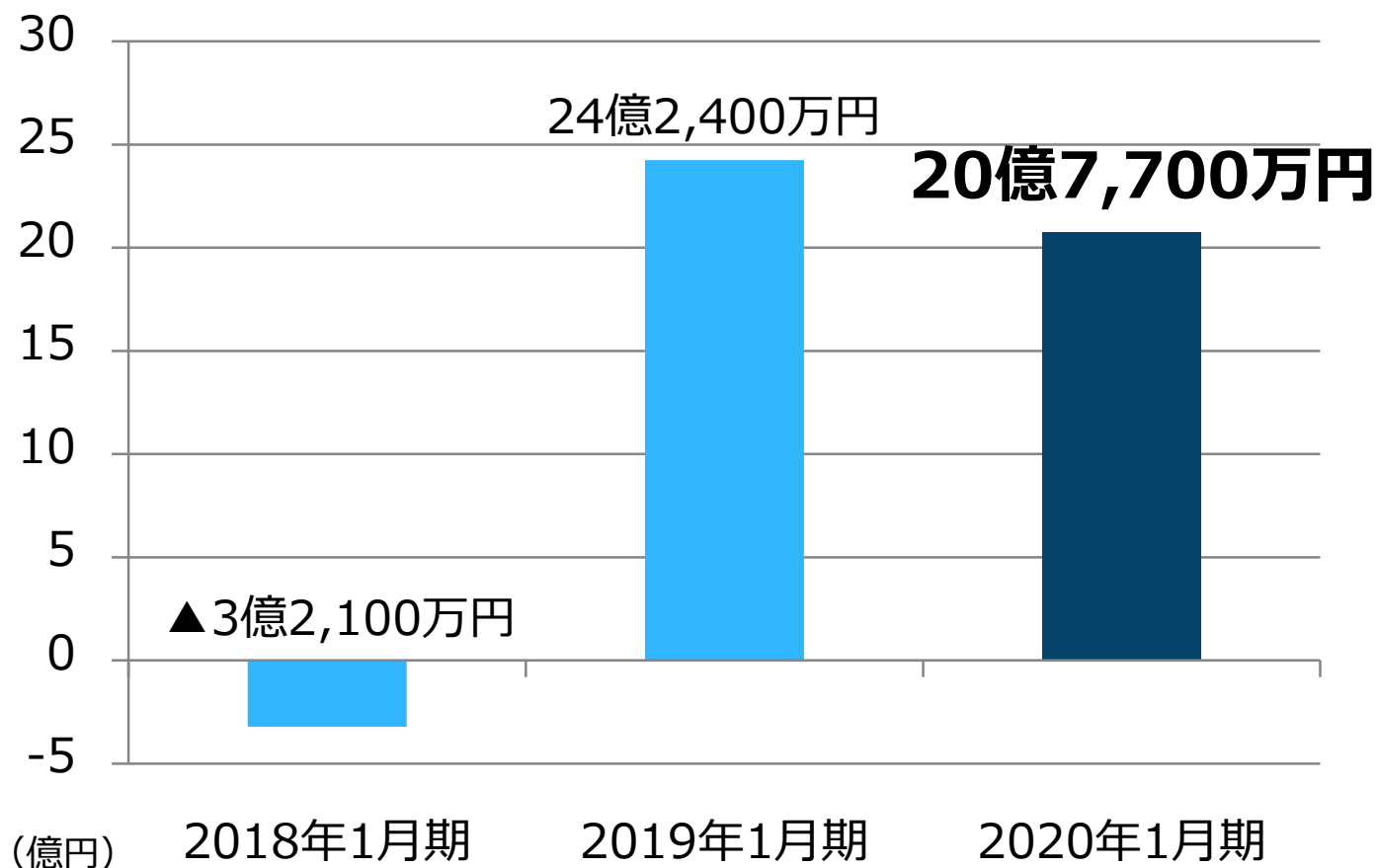
対前年 + 2億1,900万円 (+ 6.8%)

2020年1月期業績：經常利益



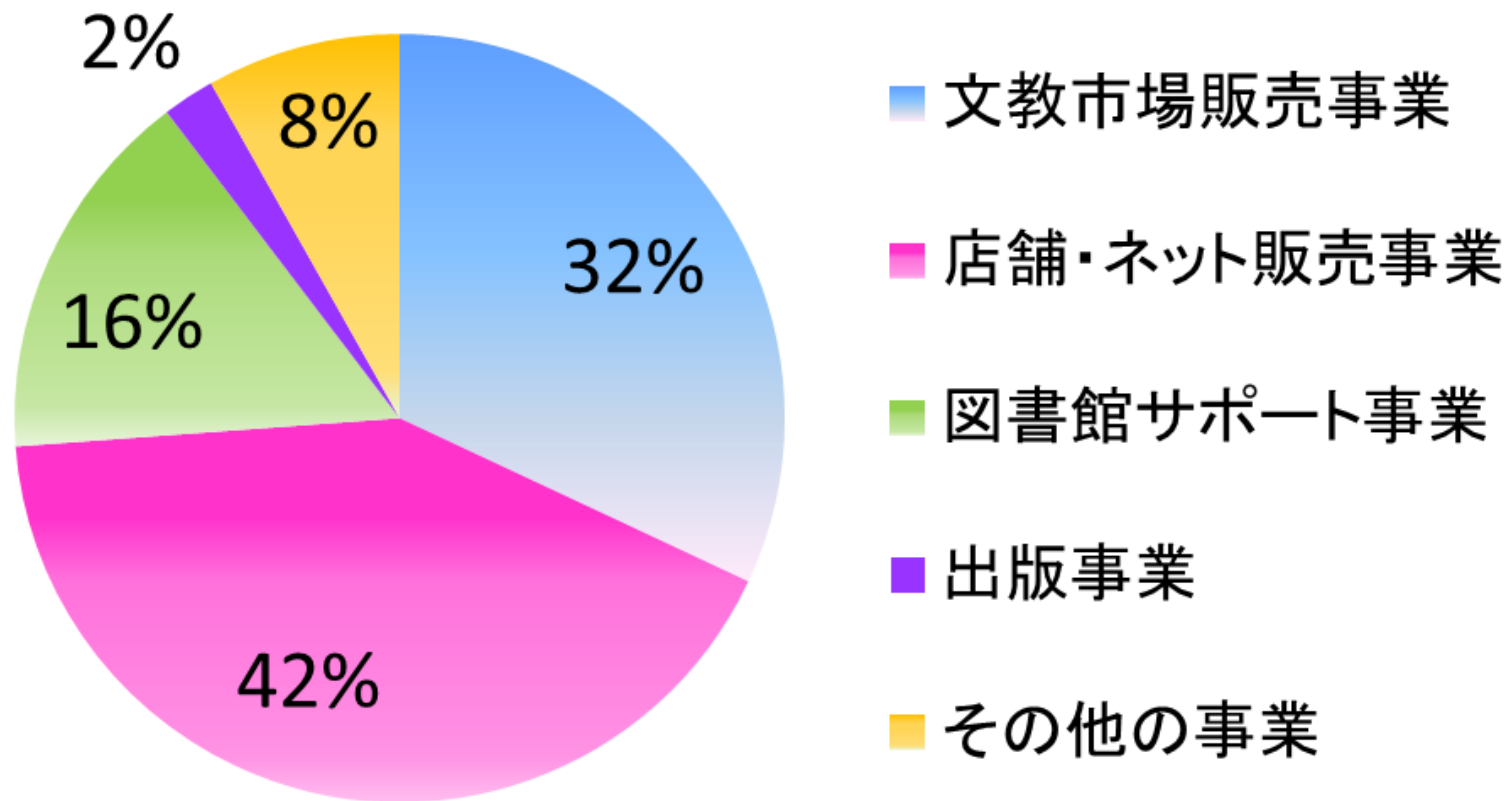
対前年 + 1億8,200万円 (+ 5.9%)

2020年1月期業績：親会社株主に帰属する当期純利益



対前年 ▲3億4,700万円 (▲14.3%)

事業分野別構成比



売上構成比

(2020年1月期実績ベース)

文教市場販売事業

- ・公共図書館向け販売事業
- ・研究者向け販売事業
- ・大学・研究機関向け販売事業

売上高

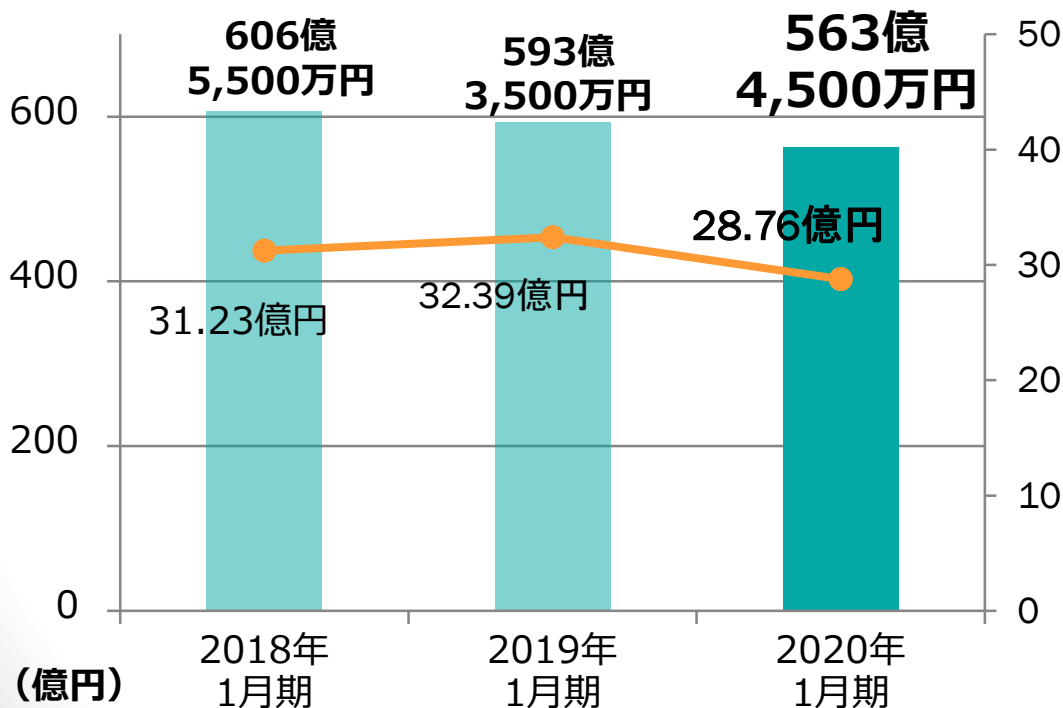
563億4,500万円

対前年▲29億8,900万円

営業利益

28億7,600万円

対前年▲3億6,300万円



当期の概況

- 大学・教育機関の学部新設等の案件が減少し、設備・工事に関わる売上が減少
- 減収による減益

減収減益

店舗・ネット販売事業

・書籍・雑誌 文具・雑貨販売
・2020年1月期末店舗数：88店

売上高

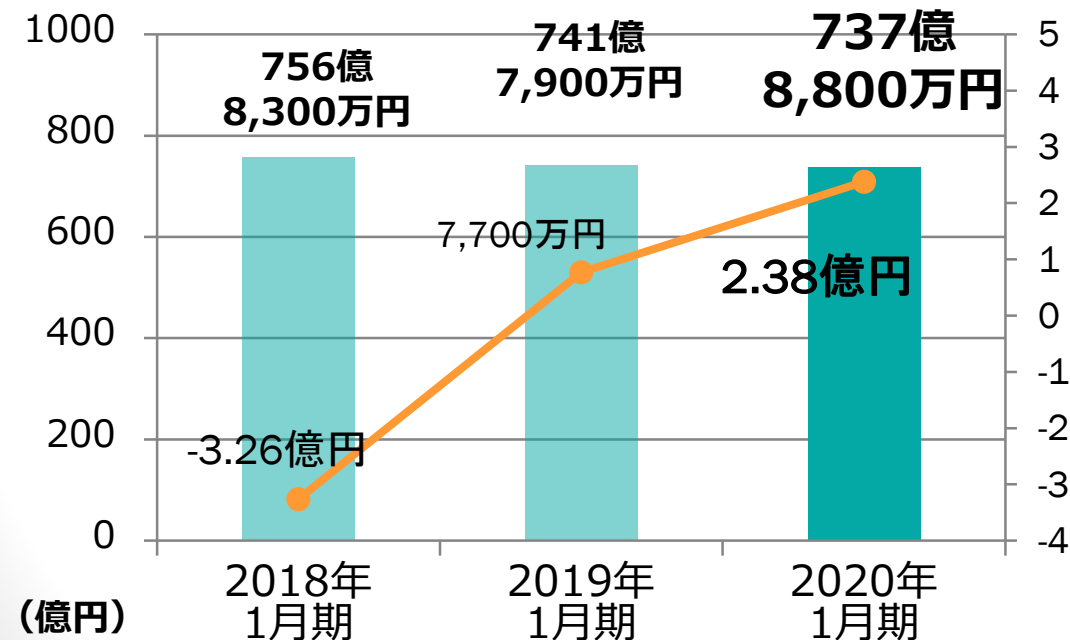
737億8,800万円

対前年▲3億9,000万円

営業利益

2億3,800万円

対前年＋1億6,100万円



当期の概況

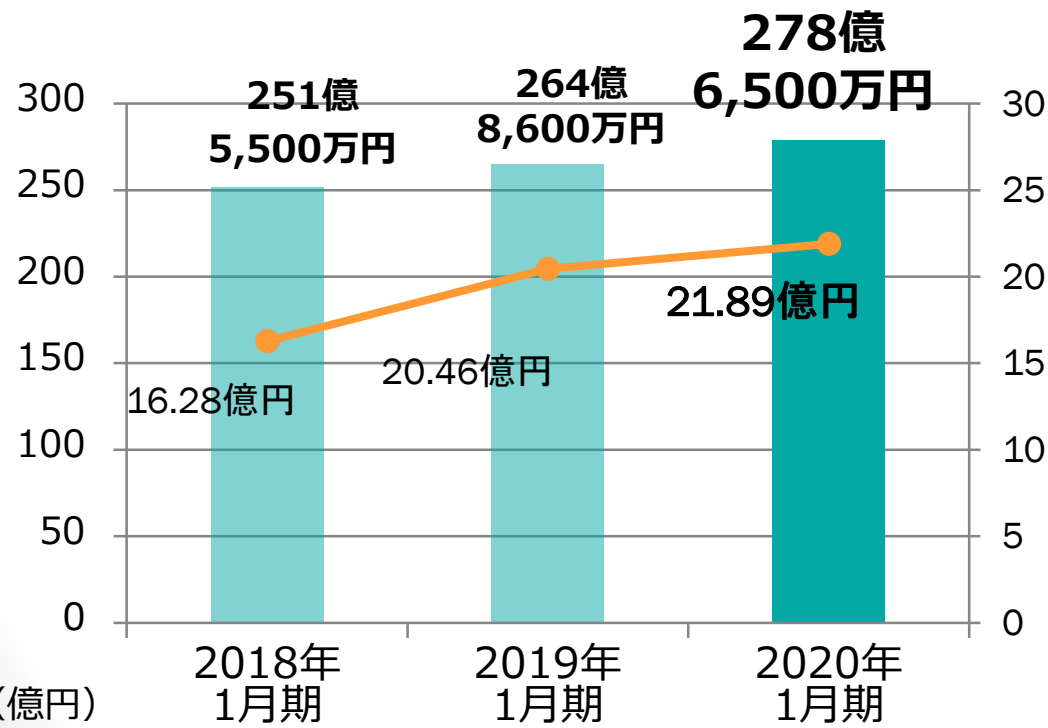
- 売れ筋タイトルの欠品防止・ポイントキャンペーンで集客するも、自然災害の影響で減収
- 業務効率化を促進し増益

減 収 増 益

図書館サポート事業

- ・業務受託: カウンター業務、目録作成、蔵書点検等
- ・運営業務: 指定管理者制度、PFI(民間資金等活用事業)

売上高	営業利益
278億6,500万円	21億8,900万円
対前年+13億7,800万円	対前年+1億4,200万円



当期の概況

- 2020年1月末時点の図書館受託館数は学校図書館を中心に124館増加し、1,489館となる

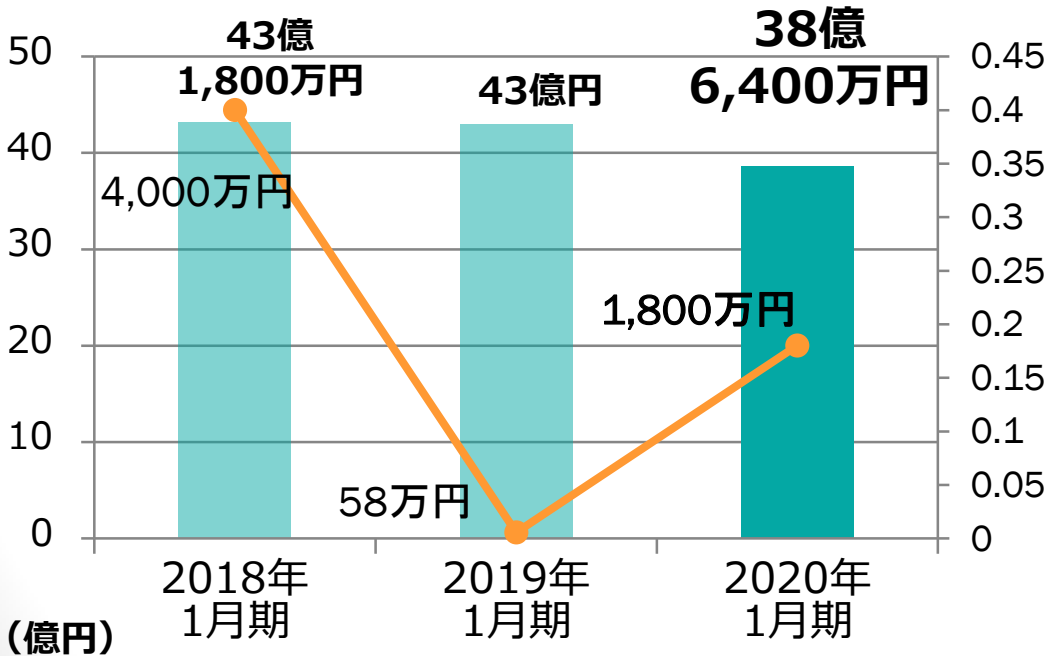
増 収 増 益

出版事業

・大学テキスト等の専門書 ・絵本・童話等の児童書

売上高
38億6,400万円
対前年▲4億3,600万円

営業利益
1,800万円
対前年+1,800万円



当期の概況

- 丸善150周年記念出版をはじめ、児童書・専門書分野を合わせて285点（前期から49点増）を刊行

減 収 増 益

その他事業

グローバルソリューションサービス(株)

- Apple製品他スマートフォン・PC等修理サービス

(株)明日香

- 総合保育サービス / 保育園・託児所運營業務請負

丸善雄松堂(株)ショップ・システム・プロデュース事業部

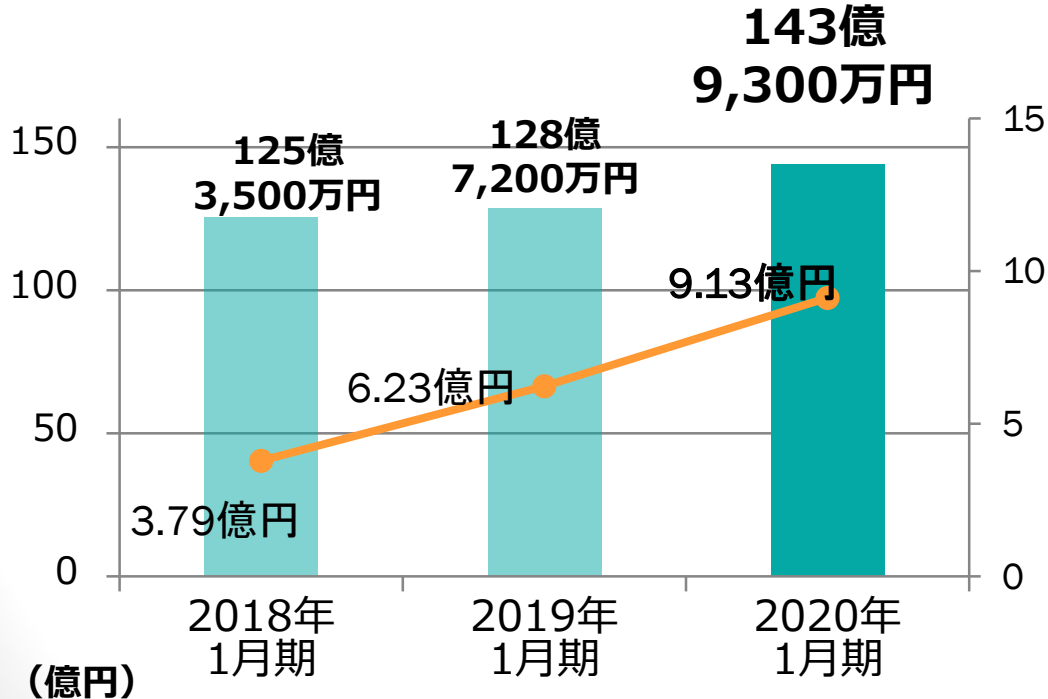
- 書店、中古書店ほか店舗向け什器・内装・デザイン

(株)編集工学研究所

- 編集工学を応用したコンサルティング、教育・研修事業

その他事業

売上高	営業利益
143億9,300万円	9億1,300万円
対前年+15億2,100万円	対前年+2億8,900万円



当期の概況

- (株)明日香及びグローバルソリューションサービス(株)が順調
- 店舗内装業における原価改善が進み、増益

増 収 増 益

その他の事業報告につきましては
お手許の招集ご通知の添付書類
13ページ から 24ページ を
ご覧くださいますよう
お願い申し上げます
なお、対処すべき課題については
後ほど当期の取り組みとともに
ご説明いたします

連結計算書類および個別計算書類

❖ 連結貸借対照表

招集ご通知 添付書類 25ページ

❖ 連結損益計算書

招集ご通知 添付書類 26ページ

❖ 連結株主資本等変動計算書および 個別計算書類

招集ご通知 添付書類 27ページ～30ページ

ご高覧くださいますよう
お願い申し上げます

対処すべき課題

国内外の経済

- **新型コロナウイルスがパンデミックに発展したことによる世界経済の大幅な減速**
- **4月16日、緊急事態宣言の対象が全国に拡大。（13都道府県が特別警戒対象）**
- **出勤の7～8割減など外出・接触の抑制が要請され、全国規模で経済活動が大幅に低下**

新型コロナウイルス感染拡大の影響

● 文教市場販売事業

- ・大学等での教科書販売の開催時期遅延
- ・大学、自治体等の予算執行の遅れの可能性
- ・海外からの研究者向け雑誌の到着遅延・不着

● 店舗・ネット販売事業

- ・経済活動縮小により、とくに大都市中心部で大幅売上減
- ・緊急事態宣言対象都府県中心に休業・時短店舗多数
- ・なお、「書店」は都府県からの休業要請対象業種に含まれていない。(十分な感染防止を行うことが前提)

● 図書館サポート事業

- ・休館になる図書館やイベントの中止など

● 出版・その他の事業

- ・(出版)教科書販売の開催時期遅延
- ・(その他)企業需要の低迷

防疫・事業継続対応と業績対策

● 防疫・事業継続対応

- ❖ 出勤7～8割減へ対応
 - －関係先との往来禁止、リモート化やテレビ会議システムによるテレワーク体制の整備
 - －勤務する場合のシフト制導入など接触機会を極力削減
- ❖ 書店営業時のマスク着用必須、検温強化、レジの間引き運用、レジの列でのソーシャルディスタンスなどの徹底

● 業績対策

- ❖ 運営コスト圧縮、賃料の減額交渉を実施
- ❖ 教科書販売で、従来の対面販売ではなく通販型での実施を大学等と協議し推進

主要戦略テーマ

I. 学びとともに生きる社会への取組み

II. 地域創生への貢献

III. 新しい書店収益モデルの創造

I. 学びとともに生きる社会への取り組み

**人生100年時代、高齢化、IT化が進み、
学びや働き方が大きく変化していく**

より幅広い世代に、
広範な知識や技能を身につける機会が
必要となる

**そのような社会と個人にとって
必要となる学びのための
コンテンツや仕組みを提供**

I. 学びとともに生きる社会への取り組み

❖ 社会人向け公開講座の情報提供事業

「セカンドアカデミー(株)」

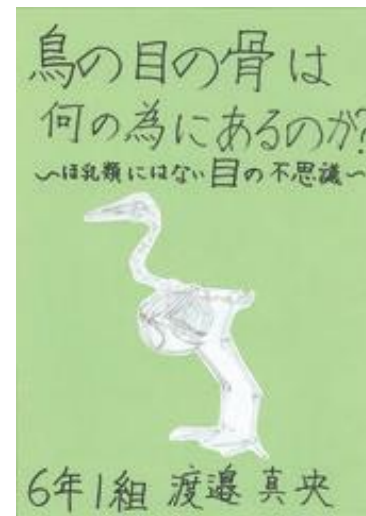
- 文科省「社会人の学びの情報アクセス改善に向けた実践研究」事業を2020年度も丸善雄松堂との共同により継続受託予定（2018年度～）
- 社会人向け公開講座ポータルサイトを受託制作・運営。学び直しのための情報提供と、大学や企業に分析データの提供を行う



I. 学びとともに生きる社会への取り組み

❖調べる学習コンクール

- 当社グループも協力する図書館振興財団が主催し今年で23回目の開催。応募総数は11万6千件（前年から9千件増）
- 答えがひとつでない問いを自ら立て、調べる「探求的学習」のひとつとして浸透



第23回文部科学大臣賞受賞作品

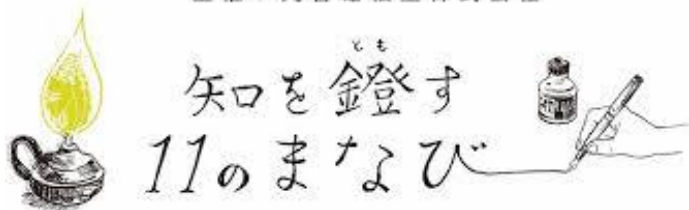
I. 学びとともに生きる社会への取り組み

❖ 丸善150周年記念連続公開講座

「知を燈す11のまなび」の開催

「丸善」創業150周年記念連続講演会

主催：丸善雄松堂株式会社



「人はなぜ、まなぶのか」をテーマとし、様々な分野の研究のトップランナーを講師にお招きして、人生100年時代を生きるまなびについてご講演。

毎回満員の200名近い方々に参加いただく。(11回目は新型コロナウイルス感染症対応のため延期)

[主な講演者]

寺島 実郎氏

(財)日本総合研究所会長、
多摩大学学長

荒俣 宏氏

(作家・博物学者)

長谷川 真理子氏

(総合研究大学院大学学長)

佐藤 勝彦氏

(日本学術振興会
学術システム研究センター所長)

鳥海 不二夫氏

(東京大学大学院工学系研究科
システム創成学専攻准教授)

他

I. 学びとともに生きる社会への取り組み

❖「丸善」創業150周年記念稀観書展 「西洋の名著との出会い」

「本」物と、出会う

未知をひらく、
これからは。

150th
MARUZEN

西洋の名著との
出会い

MARUZEN
150TH
ANNIVERSARY
EXHIBITION

2019
10.9(水) — 15(火)

日時

9:00—21:00 (最終日は18時閉場)

会場
丸善・丸の内本店(丸の内オアオ)
4階ギャラリー

入場無料

主催：丸善雄松堂(株)
協力：(株)丸善ジュンク堂書店

講演会
荒俣流
愛書のススメ!
古書の魅力と収集の楽しみ

荒俣宏氏
10月14日(金) 14:00—18:30
丸善・丸の内本店3階
日曜セミナールーム
定員100名 参加費無料(要予約)
10月14日12:00 申込受付開始
http://2019.maruzen.co.jp/exhibition/

明治2年に福沢諭吉の門下であった早矢仕有が創業した「丸善」は「日本の発展と、人びとの幸福に寄与する」という想いから、創業150年をむかえて西洋の知識や文化を日本に紹介し、人と知りの出会いをつなぐ事業を行ってまいりました。こうした150年を振り返り、日頃からご愛顧をいただき、多くの名著(原書)を所蔵される大学等研究機関および愛書家のご協力のもと、明治以降日本に輸入された西洋の名著の数々を展示いたします。

MARUZEN-YUSHODO

丸善・雄松堂が、明治期以降に日本に紹介した、西洋の稀観書を展示。全国の大学等から協力をいただき、自然科学から法律・経済・文学まで、日本の発展の礎となった名著を体系的に展示し、来場者に好評をいただく。

[2019年10月9日～15日]

Ⅱ. 地域創生への貢献

人口減少社会の中で地域創生は
これからの日本の大きな課題

地域ごとの暮らしを、どのように
豊かなものにしていくかが、
求められていく

これまで培った図書館運営や、
学習環境づくりのノウハウを活用し
地域創生事業を拡大

Ⅱ. 地域創生への貢献

❖ 敦賀市 知育・啓発施設

2022年4月開業に向け市民へのワークショップ開催

- 丸善雄松堂と、その子会社・編集工学研究所の共同事業体で受注
- 準備期間として、市民の施設への要望をワークショップ形式でヒアリングするなど活動を開始



Ⅱ. 地域創生への貢献

❖「知とまなびの複合型コミュニティラウンジ」

羽田イノベーションシティ（HICity）に出店

羽田空港跡地整備事業として開発が進められている「羽田イノベーションシティ(HICity)」へ、人びとがまなびでつながるコミュニティの形成を促進する、新たな業態の複合型コミュニティラウンジを出店。

コンテンツやサービスを通して、良質で多様なまなびの機会を提供するとともに、学産官民連携拠点としての交流・創発の促進を目指します。

2020年7月3日開業予定。



Ⅱ. 地域創生への貢献

❖「こども本の森 中之島」

TRCが指定管理者として運営受託

建築家・安藤忠雄氏による「本や芸術文化を通じて子どもたちが豊かな想像力を育む施設」(知のワンダーランド)の実現のため、子どもたちが本や芸術文化に触れ、自分の想像力の地平を広げるための施設。

TRCは指定管理者(共同事業体・代表企業)として、子どもたちに、この場所で過ごした時間や、物語の世界が残り、育まれるよう、努めてまいります。

2020年3月1日開館予定が新型コロナウイルス感染症拡大の影響で延期中。



Ⅱ. 地域創生への貢献

❖ グループ総合力発揮のため、ホールディングスの中に「C H I 創生研究所」を設置

図書館だけでなく、複合型施設による地域活性化を自治体等で必要としている



子育て、企業への支援や、コミュニティ作りのイベント企画、カフェ運営など、が求められる

案件情報を早期に共有し、企画段階からグループ各社のノウハウを統合し、また外部との連携を進める役割を
C H I 創生研究所で担う



Ⅲ. 新しい書店収益モデルの創造

これまで店舗・ネット販売事業では
業務の効率化、集客力や品揃えの向上など
収益構造改革を推進

**取り組みの成果として
2年連続で増益を達成**

これまでの取り組みを継続・強化し
さらなる収益力の向上を目指す

Ⅲ. 新しい書店収益モデルの創造

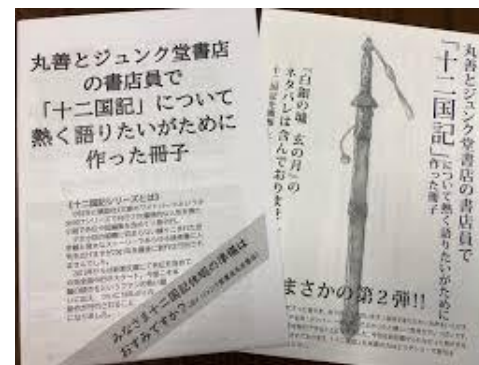
提案力と情報発信力の強化

書店に馴染みの薄い方にもご来店いただける店舗の複合化を推進

当社ならではのイベント開催による集客

丸善池袋2階を知育・児童書の子供向け複合売場へ改装
イベントカフェも開催、集客拡大

爆発的な人気となった「十二国記」のセールスプロモーションを、書店員による冊子を作製するなど独自に開催



Ⅲ. 新しい書店収益モデルの創造

新規出店・魅力ある店舗作り

日立店開店
(2020年3月1日)

日立市駅前のイトーヨーカドー内に出店。豊かな読書体験を育む、児童書コーナーが好評



有明店開店
(2020年5月中旬予定)

デザイン性に富み、SDGsなど、社会課題を取り上げたコーナーを常設、新しい提案型書店



Ⅲ. 新しい書店収益モデルの創造

IT活用による店舗運営品質の向上

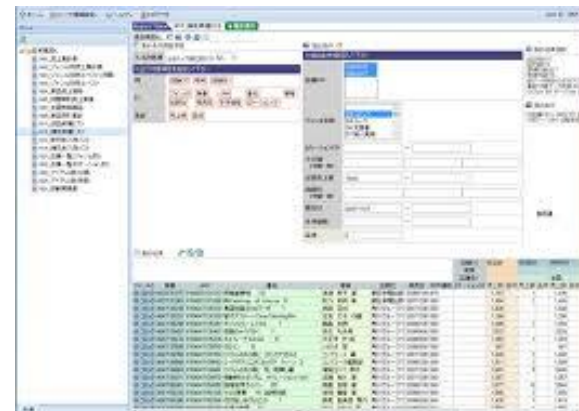
スタッフへのスマートフォン端末導入による、ご案内サービスの迅速化と業務効率化

お客様のお問い合わせに書籍の在庫や場所を即座にお答えできるなど、サービスと効率がともに向上



ITを使った大量データ処理による店頭在庫の欠本調査

売れ筋タイトル数万冊を在庫データと照合、大規模な欠本調査による品ぞろえの向上



未曾有の厳しい環境の中ですが、
当社は経営理念に基づき
地域・社会への貢献と
収益力の向上に努めてまいります

グループ経営理念

価値観

知は社会の礎である

ビジョン

知の生成と流通に革新をもたらす
企業集団となる

2020年初頭より感染が拡大している新型コロナウイルス感染症の影響による消費活動の停滞や感染拡大防止対応が、当社グループに与える影響を現時点では予想できないため、2021年1月期の連結業績予想は、現時点では未定とさせていただきます。

今後業績への影響が合理的に予想可能となった時点で速やかに公表させていただきます。

**以上、対処すべき課題について
ご説明申し上げます**

**今後ともご指導 ご鞭撻を賜りたく
宜しくお願い申し上げます**

第10期 定時株主総会

本総会でご審議いただく 議案の概要 ご説明

第1号議案

剰余金の処分の件

【参考書類：3ページ】

第2号議案

取締役

(監査等委員である取締役を除く)

5名選任の件

【参考書類：4ページ～7ページ】

第3号議案

監査等委員である取締役 4名選任の件

【参考書類：8ページ～11ページ】

第10期 定時株主総会



MARUZEN CHI
Holdings